

# 相互コメント活動

グループのメンバーが互いの文章にコメントし合い, 全員でふりかえり



張 曦冉 / 徐 煉 / 山口昌也 Ver. 20250606

本文中の文章例の一部は、学習者作文コーパス「なたね」(<a href="https://hinoki-project.org/natane/">https://hinoki-project.org/natane/</a>) に収録されている作文を CC BY-NC-SA 4.0 ライセンスのもと、利用させていただいています。



© 2025 張 曦冉 / 徐 煉 / 山口昌也
 本書は、CC BY-NC-SA 4.0 のもと、公開します。



| <b>第1章</b><br>1.1<br>1 2               | <b>準備編</b><br>使用機器とソフトウェア  | 1<br>2<br>3                |
|--|--|----------------------------|
| <b>第2章</b><br>2.1<br>2.2<br>2.3<br>2.4 | <b>実践活動編</b><br>文章を作成する  | 7<br>8<br>10<br>15<br>20   |
| 第3章<br>3.1<br>3.2<br>3.3<br>3.4        | <b>振り返りを踏まえた文章の改訂</b> 本編で取り上げる活動   | 21<br>22<br>23<br>24<br>26 |
| 第4章<br>4.1<br>4.2<br>4.3<br>4.4        | こんなときは       2         セッション有効期限切れのエラーがでます       3         ログインしても文章が表示されません       3         活動データをダウンロードするには?       3         ダウンロードした活動データの表示がおかしい       3 | 29<br>30<br>31<br>32       |



準備編

活動に入る前に必要な準備として,アカウントへのログイン方法 について説明します。

# 1.1 使用機器とソフトウェア

## □ インターネットにつながる機器

PC, タブレット,スマートフォンなど,インターネットにつながる機器を用意しましょう。次のような OS を搭載した機器であれば,問題なく使えます。

- Windows (10 以降)
- macOS
- Android (8 以降)
- iOS, iPadOS
- Linux (Ubuntu 22.04)

## 🔲 Web ブラウザ

TEachOtherS のおすすめの Web ブラウザは,次のとおりです。できるだけ一番新しいバージョンを使ってください。

- Google Chrome
- Microsoft Edge
- Safari
- Firefox
  - Line や WeChat アプリなど内蔵されているブラウザや、スマートフォンのメーカーが独自に作っ たブラウザを使っている場合は、上に書かれたおすすめのブラウザのどれかをインストールしてく ださい。特に、留学生が自分の国で買ったスマートフォンを使っているときは注意が必要です。
  - iOS, iPadOS では, OS と Safari のアップデートが一緒に行われるため, OS を最新の状態に してください。
  - サポートが終わった古い OS (例: Windows 7 や Android 6)を使っている場合は, 最新のブ ラウザがインストールされているかを確認してください。



# 1.2 アカウント情報の受け取りとログイン

## □ アカウント情報の受け取り

TEachOtherSには、アカウントの受取方法が二つあります。それぞれ紹介します。

#### ■ 方法①:個人用 URL を受け取る

TEachOtherS にログインするためのアカウント情報として、次の3点を先生から受け取ってください。これらは、 あなた専用の情報なので、適切に管理し、忘れないようにしてください。

- ログイン用 URL
- ID
- オプション(ない場合もあります)

Web ブラウザで、受け取ったログイン用 URL にアクセスしてください。下図のようにログイン画面が表示されたら、 ID とオプションを入力して、「ログイン」ボタンを押してください。オプションがない場合は、空欄でかまいません。

| TEachOtherS         |
|---------------------|
|                     |
| ID<br>太郎<br>(オプション) |
| ログイン                |

- Line や WeChat のブラウザでは、TEachOtherS が正常に動作しないことがあります。必ず、 Web ブラウザから TEachOtherS にアクセスしてください。
- アカウント情報は、何回か使う可能性があります。ログイン用の URL は、Web ブラウザでブッ クマークしておくとよいでしょう。

■ 方法②:アカウント配布用 URL を受け取る

方法②は,まずアカウント配布用 URL を使って個人用 URL を取得します。次に,方法①のように,個人用 URL で アカウントにログインします。

- (1) 先生から受け取ったアカウント配布用 URL に Web ブラウザでアクセスしてください。
- (2) ログイン画面(下図左)が表示されたら, ID を入力してださい。ID は先生から伝達されます。学籍番号などみ なさんがいつも使っている ID がよく使われます。
- (3) ログインボタンを押すと、ログイン用の個人用 URL が表示されます(下図右)。この URL は忘れないよう、Web ブラウザのブックマークなどに記録しておいてください。
- (4) 個人用 URL に Web ブラウザでアクセスし,先ほどの入力した ID でログインしてください。



## 🔲 ログインの確認

| ≡  | [文章作成 - ver: 1] |   |
|----|-----------------|---|
| 太郎 |                 |   |
| 5  |                 |   |
|    | ,               |   |
| Í  |                 |   |
|    |                 |   |
|    |                 |   |
|    |                 |   |
|    |                 |   |
|    |                 | ; |
|    |                 |   |
|    |                 |   |

ログインに成功すると、下図のような文章編集のためのエディタが表示されます。

● 画面の左上に「文章作成」と表示されているのを確認してください。
 ● 何も表示されなかったり、エラーが表示されるなどした場合は、1.1 節「使用機器とソフトウェア」を確認した後、先生に連絡してください。



# 実践活動編

実践では、グループで互いの文章にコメントをつけて,その結果を グループ・クラス全員で話し合います。

# 2.1 文章を作成する

相互コメントの対象となる文章は、みなさんが TEachOtherS 上で作成します。

## 文章の入力と保存

ログインしたら、次のようなテキストエディタ画面が表示されるので、文章を入力してください。文章は Word など で作成して、貼り付けても OK です。

文章の入力が終わったら、「保存」ボタンを押して、入力した結果を保存してください。

≡ © ₽ / 🚍 💻 🕻 文章作成 - ver: 1 ] 太郎 保存 タグ 〜 ● 編集内容が保存されていな 5 0 段落 = = = = i∃ i≣ い場合,エディタ上部のタ 討論中に指摘された問題点です。生物学的に見えば、男性と女性の体の構造には差がある、その差は決して 小さいとは言えない。例えば、一般的には、力のある男性が体力労働を負担することが多く、過酷な職場で ブのユーザ名に赤い線が表 の労働者の男女比例も男性の方が多い。また、一般的には、脳の構造の違いにより、男性は理科系、女性は 示されます。 文系が得意であるという考えがある、実在、理、工学中心の東工大では、女子生徒が少ないことも事実であ る。こういう生理的違いが生み出した社会活動時に受ける対ぐうの差を男女不平等と言っても始まらないと ● ブラウザを閉じたり. リ 思う。眞の男女平等は、男性女性が各自の得意分野で力を発揮し、彼ら彼女らが 生みたした価値に対等した ロードすると、未保存の 対ぐうを受けることたと思う。 私は、日本より中国の男女平等が進んでると思う 、実在、資料をしらべ 入力は失われます。こまめ で、、ランキングでは中国の方が比較的高い。 原因としては、両国の労働事情の違いにあると思う。中国では、夫婦の共働きが一般的である、それに比べ に保存するようにしまし て日本では婚後は男性だけが働くことが多い、女性は育児、家事を中心とする。たとえ女性が働くとして ょう。 も、パートが多く、正社員として仕事につけること が少ない。 その場合、収入は夫にたよらざるおえない。 これでは家庭ないでは夫婦間の地位は対等でなく、平等とは言えないと思う。また、社会の構成単位は各家 族であり、家庭内の男女平等は社会での男女平等につながると思う。よって、女性の労働進出が重要 たと思 う。

## 文章の書式設定

TEachOtherSのエディタでは、一般的なワードプロセッサと同様、見出しや箇条書き、文字揃えなど、文章の書式 設定を行うことができます。ツール欄のメニューやアイコンで操作してください。

メニューから指定を行った場合,対応する選択項目の後ろにチェックマーク「√」が表示されます。指定を取り除き たい場合は,該当項目を再度クリックしてください。チェックマークが消え,指定前の状態に戻ります。

| Ξ [文章作成 - ver: 1]                                      |                       |
|--|-----------------------|
| 太郎   |                       |
| <ul> <li>5 </li> <li>◆ 保存 タグ ∨ 見出し2 ∨ 三 三 三</li> </ul> | <b>`</b> ,≡ ≡         |
| 討論中に指摘された問題点で見出し う 見出し1                                | <sup>ち</sup> 造には差がある、 |
| その差は決して小さいとは言; インライン > 見出し2 🗸                          | か体力労働を負担              |
| することが多く、過酷な職場 ブロック > 見出し3                              | :た、一般的には、             |
| 脳の構造の違いにより、男性( 配置 > 見出し4                               | えがある、実在、              |
| 理、工学中心の東工大では、女子生徒か少ないこ                                 | う生理的違いが生              |
| み出した社会活動時に受ける対ぐうの差を男女不                                 | いと思う。眞の男              |
| 女平等は、男性女性が各自の得意分野で力を発揮                                 | した価値に対等し              |
| た対ぐうを受けることたと思う。私は、日本より中国の男女平等が進ん                       | しでると思う 、実在、           |
| 資料をしらべで 、ランキングでは中国の方が比較的高い。                            |                       |
| 原因としては、両国の労働事情の違いにあると思う。中国では、夫婦の                       | の共働きが一般的であ            |

## 文章の文字数表示(活動情報の表示)

作文課題では、しばしば、文章の文字数が指定されることがあります。作成中の文章の文字数を表示するには、画面 の左上のメニューをクリックしてください。文字数のほか、「活動情報」として、ログイン中のユーザ名、活動タイプ/ フェーズなどの情報が表示されます。





# 2.2 互いの文章にコメントしあう

文章を入力し終わったら、互いの文章にコメントをつける活動に入ります。

## 🔲 フェーズの確認

先生の指示があったら,自分のブラウザをリロードし,TEachOtherS画面上部のフェーズステータスが「相互コメ ント」になったことを確認してください。このフェーズでは,グループメンバー全員の文章がエディタに表示され,コ メントづけができる状態になります。



● エディタのタブにはコメント対象のグループメンバー名(例:次郎)が表示されます。
 ●「相互コメント」フェーズでは、自分の文章変更やコメントづけができなくなります。

文章の一部にコメントをつける(個別コメント)

個別コメントは、文章を添削する場合のように、気になる部分にコメントするコメント方法です。なお、このあとの節 で説明するように、TEachOtherSでは、個別コメントのほかに、文章全体へのコメント(全体コメント)も可能です。

#### ■ タグ付けとコメントの入力

個別コメントするには、文章で気になった範囲に「タグ」をつけて、コメントを書きます。手順は、次のとおりです。

(1) コメントしたい範囲の文字を選択して、「タグ」メニューをクリックして、タグの種類を選択してください。この 例では、タグの種類として、「文法」「語彙」「表現」などがありますが、これは活動内容によって、異なります。

| ≡ [相互コメント - ver: 1]                            |            |
|--|------------|
| 太郎 次郎  |            |
| う (* 保存) <mark>タグ × 段落</mark> × 三三三三 III       | Ξ ≟Ξ       |
| 最近、女性の社会 内容 > 📕 文法 🚦 女平等が実現されていると思われ           | ています。しかし、  |
| それは表現的で、! <sup>形式 &gt;</sup>                   | ます。 職場における |
| 男女平等:ベトナム <sup>文章全体</sup> 📕 表現 護休暇」という製度があります。 | 「育児休暇」は男女  |
| ともとることができ、その後 📃 文体 に問題がないとされて いる。 しか           | し、事実はそうでは  |
| ないと思います。とるのは女 🧧 その他 やはり「育児は女性の仕事です」。           | 家庭における男女   |
| 平等:男性と女性の性别役割分担が見実であります。子供がいれば喜びもあるに           | まずです。 しかし、 |
| 子供から解放されたくなるときもあるはずです。特に、最近、個性主義が重視            | きれて、自己実現   |
| を目指す世の中になっています。母親になりたくないという考えは不思議では            | ないと思います。   |
| │ (これは小子化問題も関連しています)上に述べたことにより、男女平等論は表         | 面的なものにずぎ   |

(2) すると、下図のようなウィンドウが現れるので、コメントを入力してください。「OK」ボタンを押すと、指定した 範囲のタグ付けが確定します。

| アノテーシ       | /ョン内容    |             | $\times$ |
|-------------|----------|-------------|----------|
| 注釈者:<br>対象: | 太郎<br>見実 |             |          |
| 語彙▼         |          | (著者の応答なし) 🔻 | Ŵ        |
| 現実          |          |             |          |
|             |          | Cancel      | ОК       |

- コメントは,振り返り活動などで他のメンバーと共有します。他のメンバーにもわかりやすい表現を心がけると,このあとの活動がスムーズに進むでしょう。
- タグの種類は、コメントの内容を大まかに分類したり、把握したりするのに利用します。例えば、コメントをグループで共有したときに、『「文法」の誤りに対する指摘をまとめて話し合おう』といった使い方ができます。また、コメントをつけた部分には、種類ごとに別の色で下線が引かれるので、文章に付与されたコメントの傾向を把握するに役立ちます。

#### ■ コメント,タグの種類の修正

コメントやタグの種類を修正するには、コメントをつけたところの下線をダブルクリックして、コメント入力用の ウィンドウを出してください。修正が終わったら、「OK」ボタンを押してください。



#### ■ タグの削除

修正のときと同じように、コメントをつけたところの下線をダブルクリックしてください。ゴミ箱のアイコンを押せば、タグが削除されます。

| アノテーシ       | /ヨン内容       | ×         |
|-------------|-------------|-----------|
| 注釈者:<br>対象: | 太郎<br>見実    |           |
| 語彙▼         | (著者の応答なし) ▼ |           |
| 現実          |             | 10        |
|             | [           | Cancel OK |

## 🗌 文章全体にコメントをつける(全体コメント)

個別コメントは、文章の特定の場所にコメントをつけるものですが、全体コメントは、文章全体に対するをまとめて 評価するものです。「タグ」メニューの「文章全体」をクリックして、コメントなどをつけてください。

| Ξ [相互コメント - ver: 1]                                   |
|---|
| 太郎 次郎   |
| 今 保存 タグ → 段落 → 三 三 三 三 三                              |
| 最近、女性の社会 内容 > になって、男女平等が実現されていると思われていま                |
| れは表現的で、男2 <sup>形式 &gt;</sup> た深刻だと思います。 次のように例を挙げます。職 |
| 平等:ベトナムには <sup>文章全体</sup> 、「介護休暇」という製度があります。「育児休暇」は   |
| とができ、その後の貨金や昇給に問題がないとされて いる。 しかし、事実はそうて               |
| す。とるのは女性だけです。やはり「育児は女性の仕事です」。家庭における男女平                |
| 性別役割分担が見実であります。子供がいれば喜びもあるはずです。 しかし、子供                |
| くなるときもあるはずです。特に、最近、個性主義が重視されて、自己実現を目指す                |

## $\lor$



例えば、上の例では、「文章のわかりやすさ」を対象として、文章全体を評価しています。コメントの入力の他に、必要に応じて、「スコア」欄で1~5の評価値を選択することも可能です。

また,評価の対象については,タグの種類と同様,先生が活動前に複数設定している場合があります。上の例でも, 「文章のわかりやすさ」の他に「形式の正しさ」(青色のボタンの上)についての評価項目があることがわかります。その 一方で,全体評価を行わないこともあるので,詳細は先生に確認してください。

## 🔲 コメントの保存

コメントづけの入力が終わったら、「保存」ボタンを押してください。保存していないときは、右図のようにタブの上 が赤くなりますので、必ず確認してください。



保存は、こまめに行いましょう。何らかの原因で、使用機器や TEachOtherS 自体がフリーズしたりすると、付与したコメントなどの情報が失われてしまいます。

## 2.3 グループで振り返る

本節では、メンバー間で互いにコメントづけした結果を使って、グループで振り返りをする方法について説明します。

## 🔲 フェーズの確認

コメントづけのフェーズ(「相互コメント」フェーズ)が終了すると、先生から「グループ振り返り」のフェーズへ切り替えるよう、指示があるはずです。指示があったら、Webブラウザのリロードボタンを押してください。切り替えがうまくいけば、下図のように、TEachOtherSのフェーズステータスが「グループ振り返り」になります。

■ [グループ振り返り - ver: 1]  $\bigcirc$ := 9 太郎 次郎 段落 討論中に指摘された問題点です。生物学的に見えば、男性と女性の体の構造には差がある、そ の差は決して小さいとは言えない。例えば、一般的には、力のある男性が体力労働を負担するこ とが多く、過酷な職場での労働者の男女比例も男性の方が多い。 また、一般的には、脳の構造 の違いにより、男性は理科系、女性は文系が得意であるという考えがある、実在、理、工学中心 の東工大では、女子生徒が少ないことも事実である。こういう生理的違いが生み出した社会活動 時に受ける対ぐうの差を男女不平等と言っても始まらないと思う。眞の男女平等は、男性女性が 各自の得意分野で力を発揮し、彼ら彼女らが 生みたした価値に対等した対ぐうを受けることた と思う。 私は、日本より中国の男女平等が進んでると思う 、実在、資料をしらべで 、ランキ ングでは中国の方が比較的高い。 原因としては、両国の労働事情の違いにあると思う。中国では、夫婦の共働きが一般的であ る、それに比べて日本では婚後は男性だけが働くことが多い、女性は育児、家事を中心とする。 たとえ女性が働くとしても、パートが多く、正社員として仕事につけること が少ない。 その場 p

- フェーズの切り替えは、教師などの活動の管理者が行います。ページのリロードを試してみて、まだ「グループ振り返り」フェーズになっていなければ、管理者に問い合わせてください。
- 先生側でフェーズの切り替えを行うと、ユーザ側のフェーズステータスが「相互コメント」フェーズでも、コメントの保存はできません。

### □ グループ振り返りの流れ

グループ振り返りでは、グループのメンバーの文章を全員で順番に見ていきます。振り返りの方法は、活動内容や目 的に応じて変わってきますが、各自、他のメンバーからのコメントを受けて、話し合いを進めることが基本になります。 ここでは、例として、次のような振り返りの流れを示します。皆さんの活動内容にあわせてアレンジしつつ、活動を 進めてください。なお、この流れの中には、コメントの確認方法や全体振り返り、文章の改訂など、この後述べる内容と も関連付けて書いています。詳しくは、個々のパートの説明を参照してください。

- (1)振り返りを行う前に、各自、自分の受けたコメントを確認し、話し合いの対象にしたいところを探します。
   ・コメントを読んで疑問に思ったところや、反論したいと思ったところは、話し合いの対象になりうるでしょう。
  - ・コメントの確認方法は、次の節で説明します。
- (2) 文章を見ていく順番を決めます。
- (3) 自分の文章の順番になったら、司会をして、話し合いを進めます。
  - ・(1)で挙げたコメントなどを中心に話し合いを進めましょう。
    - ・すべてのコメントを振り返る必要はありません。ケアレスミスの指摘など、話し合いをする必要のない場所は、飛ばしましょう。
  - ・タグの種類やコメントした人を基準に振り返りをする場合は、タグのフィルタ機能(p.18)が有用です。
- (4) 全員の文章を見終わったら、次のような活動を考えてみましょう。
  - ・他のグループと振り返り結果を共有する → 「クラス全体で振り返る」(2.4節)
  - ・活動のまとめをする → 「活動のまとめとして自己評価」(p.19)
  - ・グループでの振り返りを受けて、文章の改訂を行う → 「振り返りを踏まえた文章の改訂」(第3章)

## 🔲 コメントの確認方法

「グループ振り返り」フェーズに入ると、グループメンバーのコメントをすべて見ることができます。 ウィンドウ右上のアイコンを押して、他の学生の個別コメント(≔)と全体コメント(2)を確認してください。

| Ξ [グループ振り返り - ver: 1]  |  |
|--|--|
| 太郎 次郎  | ************                                     |
| 今  | := }=  |
| 討論中に指摘された問題点です。生物学的に見えば、男性と女性の体の構造   | 造には差がある、そ  |
| の差は決して小さいとは言えない。例えば、一般的には、力のある男性が体<br>とが多く、過酷な職場での労働者の男女比例も男性の方が多い。また、一般<br>の違いにより、男性は理科系、女性は文系が得意であるという考えがある、<br>の東工大では、女子生徒が少ないことも事実である。こういう生理的違いが | カ労働を負担するこ<br>欧的には、脳の構造<br>実在、理、工学中心<br>生み出した社会活動 |
| 時に受ける対ぐうの差を男女不平等と言っても始まらないと思う。眞の男女   | 平等は、男性女性が  |
| 各自の得意分野で力を発揮し、彼ら彼女らが 生みたした価値に対等した対く  | ぐうを受けることた  |
| と思う。 私は、日本より中国の男女平等が進んでると思う 、実在、資料をし   | しらべで 、ランキ  |
| クタでは中国の方が比較的高い。<br>原因としては、両国の労働事情の違いにあると思う。中国では、夫婦の共働  | 動きが一般的であ   |
| る、それに比べて日本では婚後は男性だけが働くことが多い、女性は育児、   | 家事を中心とする。  |
| たとえ女性が働くとしても、パートが多く、正社員として仕事につけること   | が少ない。 その場  |
| p  |  |

個別コメント:アイコン() (三)をクリックし,画面右側 にタグの一覧を出してください。見たいタグをクリック すると、一覧の下にコメントが表示されます。また、一 覧のタグの「✿」(歯車のアイコン)をクリックすれば、 コメントを含め、タグの詳細情報を確認することもでき ます。 **全体コメント**: アイコン(2)を押してください。すべ てのメンバーの評価値とコメントをタグごとに一覧でき ます。タグの種類は,左側のボタンで選択できます。下 図の例では,「文章のわかりやすさ」(青くなっているボ タン)が選択されています。







次に,グループで振り返る方法として,タグ一覧のフィルタ機能を活用した方法を紹介します。ここでは,タグをつけたユーザ名,タグの種類でタグをフィルタで絞り込んでみましょう。それぞれの方法は,次のとおりです。

#### ■ コメントしたユーザ名を指定する場合

ユーザ名でのタグの絞り込みは、コメントしたメンバーを指定して一人ずつ意見を述べて話し合うときなどに使えます。

- グー覧右上のメニュー(〒)を押して「ユーザ」
   をクリックしてください。
- (2) 選択したいユーザ名にチェックを入れて OK を押 します。下の例では、「良子」のタグのみに絞り込 まれます。



#### ■ タグの種類を指定する場合

タグの種類で絞り込みを行えば、次の例のように、特定のタグに注目して、話し合いをする場合などに有用です。

Γ

- グー覧右上のメニュー(三)を押して「タグ」を クリックしてください。
- (2) 絞り込みたいタグの種類にチェックを入れて、OK を押します。

|                 | 1         | 1 | フィルタ    | ×     |
|-----------------|-----------|---|---------|-------|
|                 | × = •     |   | 全選択/全解除 |       |
|                 | ユーザ       |   | ✓ 表記    |       |
| · ····          | タグ        |   | □ 語彙    |       |
| 700万女性職員の大多数ぜん  | コメントへの対応  |   | ☑ 文法    |       |
| 年、 職業女性数 を 増えてく | 解除        |   | 書式      |       |
| 雇います。たくさんの女性    |           | c | 備成      |       |
| まわずに、 少なくない人    | ◎ 艮子 / 又法 | - | □ 根拠    |       |
|                 | ◎ 良子 / 文体 |   |         | ,,    |
|                 |           |   |         | Cance |

### □ 活動のまとめとしての自己評価

グループやクラス全体での振り返りが終わった後などに、活動のまとめとして、自己評価を行う場合があります。そのため、TEachOtherSでは、どのフェーズでも、自分の文章に対して「全体コメント」をつけられるようになっています。

画面の左上のメニューアイコン (三)をクリックし,「活動情報」を開いて,「ツール」→「自分の文章への注釈 (文 章全体)」を実行してください。操作方法は,他人の文章に「全体コメント」をつける (p.13)のと機能的に違いはあり ませんが,コメントをつけると,その結果は自動的に保存されます。



| 活動情報                                     | × |
|--|---|
| <b>ID / オプション</b><br>太郎                  |   |
| <b>活動タイプ / フェーズ</b><br>相互コメント活動 / 相互コメント |   |
| バージョン<br>1 (2025-01-07T10:49:01)         |   |
| <b>ホームページ</b><br>(未指定)                   |   |
| 作文文字数(選択中のタブ)<br>605                     |   |
| ツール -                                    |   |
| 自分の文章への注釈(文章全体)<br>活動データのダウンロード          |   |
| 更新                                       |   |

# 2.4 クラス全体で振り返る

グループ振り返りが終わったら、クラス全員での振り返り活動に入ります。このフェーズでは、先生も交えつつ、各 グループで出てきたコメントを踏まえて振り返りを行います。

## 🗌 フェーズの確認

先生の指示に従ってブラウザをリロードします。すると、フェーズステータスが「全体振り返り」になります。この フェーズでは、同じグループのメンバーだけでなく、ほかのグループのメンバーが作成した文章やコメントを閲覧する ことができるようになります。また、「グループ振り返り」フェーズと同様に、作文に追加のコメントをつけることや、 作文を編集することはできません。

| Ξ [全体振り返り - ver: 1]  | > | ×                     | ] |
|--|---|-----------------------|---|
| 太郎 次郎 花子 良子  |   |                       |   |
|  | ٥ | 良子 / 文体               | ì |
| 過去15年間で、経済第二位の日本、仕事をしている女性数は最高になった。日本 ■  | ٥ | 管理者 / その他             | 1 |
| の女性は長い間で仕事を離れていることを考えて、たくさんの人は、今は男女平等の   | ٥ | 良子 / 文法               | Ì |
| スタートだと呼びます。しかし、日本には主な学術団体と工人権利団体によって、  | ٥ | 良子 / 文法               | ł |
| 日本2700万女性職員の大多数せんぜん違う現実って、男女差別がある。1991年、   | 0 | 良子 / 文体               | ł |
| 報業文圧数を増えている。日本の社会はやりい方面力として文圧を雇いより。たい<br>さんの女性は、福祉ないでアルバイトをしている。 かまわずに、 少なくない人は、 | ٥ | 良子 / 表現               | Ì |
| この状態は だんだんによくなるだと思います が、今日、 パトナの人数は 80万人、  | 0 | 良子 / 表現               | i |
| 最高記録です。この中に、90%女性です。職場では、女性の給料は男性の平均の半   | 0 | 良子 / 語彙               | ; |
| 分だけである。 日本の社会は、男女平等法を避けるために、 「違い職種型」という  |   | 「日本国内の女性職員            |   |
| ような人事管理制度である。スタッフを募集する ときもう「一般型」と「総合型」   | 2 | 2 <b>700</b> 万人のうちの大多 |   |
| をわけて、 使用し、 管理する 。「総合型」は、もっと複雑な仕事を 担当する 、   | 娄 | 数が男女平等とは全く異           | 1 |
|  |   | (著者の応答なし) ▼           |   |

## □ クラス全体での振り返りの方法

クラス全体での振り返りでは、各グループでの振り返り結果を共有し、話し合うことが基本になります。活動の例を 次に示します。

- グループ振り返りで得られた気づきを発表する。
- グループ振り返りで解決しなかった疑問や、意見の相違があったところをテーマに全員で議論する。



# 振り返りを踏まえた文章の改訂

本編では,相互コメントを踏まえて文章の改訂版を作成する場合に 利用できる機能について説明します。

## 3.1 本編で取り上げる活動

前章までは,みなさんそれぞれ作文を書くところからクラス全体での振り返り(下図①~③)までを説明してきました。ここでは,作文を改訂する活動(下図④)について,説明します。



上の図で示したように、④で作文を改訂した後、もう一度、他のメンバーと相互コメントしたり、先生に提出したり することが考えられます。そのため、TEachOtherSを用いた文章の改訂は、改訂した内容を先生やグループの他のメ ンバーにとってわかりやすい形で説明できるよう、次のような方法を用います。

- 改訂版作文のひな形の自動生成:先生がクラス全員の改訂前の文章 (ver.1)から改定後の文章 (ver.2)のひな形を 自動生成できるようにしてくれます。そして、みなさんが改訂前の文章を参照しながら、ひな形を編集できるよう に管理してくれます。
- 受けたコメントの分類: 改訂前の文章(ver.1)へのコメントに対し, 自身の考えに従って, 「同意」「不同意」「検 討中」などのタグをつけて分類し, コメントへの反応を示せるようにします。
- 改訂した部分へのマークづけ:自分の文章における改訂したところに注釈をつけられるようにします。また、受けたコメントを改訂箇所に「引用」という形で関連付けできます。

# 3.2 改訂の準備: ver.2のひな形

文章を改訂する前に,まず先生から改訂版(ver.2)のひな形を用意してくれます。ver.2のひな形は ver.1 からタ グを削除したものであり,みなさんはこのひな形を使って改訂を行っていきます。

## 🔲 フェーズの確認

先生に指示を受けてから自身のアカウントにログイン,またはすでに開いたブラウザをリロードしますと,次のよう な画面が表示されます。

フェーズステータスが「文章作成-ver.2」になっているのを確認し、この画面から改訂作業を始めてください。

| Ξ [文章作成 - ver: 2] IE ① ②                       |
|--|
| 大郎   |
|  |
| 討論中に指摘された問題点です。生物学的に見えば、男性と女性の体の構造には差がある、その差   |
| は決して小さいとは言えない。例えば、一般的には、力のある男性が体力労働を負担することが多   |
| く、過酷な職場での労働者の男女比例も男性の方が多い。 また、一般的には、脳の構造の違いによ  |
| り、男性は理科系、女性は文系が得意であるという考えがある、実在、理、工学中心の東工大では、  |
| 女子生徒が少ないことも事実である。こういう生理的違いが生み出した社会活動時に受ける対ぐうの  |
| 差を男女不平等と言っても始まらないと思う。眞の男女平等は、男性女性が各自の得意分野で力を発  |
| 揮し、彼ら彼女らが 生みたした価値に対等した対ぐうを受けることたと思う。 私は、日本より中国 |
| の男女平等が進んでると思う 、実在、資料をしらべで 、ランキングでは中国の方が比較的高い。  |
| 原因としては、両国の労働事情の違いにあると思う。中国では、夫婦の共働きが一般的である、そ   |
| れに比べて日本では婚後は男性だけが働くことが多い、女性は育児、家事を中心とする。たとえ女性  |
| が働くとしても、パートが多く、正社員として仕事につけること が少ない。 その場合、収入は夫に |

# 3.3 コメントに「反応」を示す

TEachOtherSでは、グループでの次回の話し合いや、先生の評価を見据えて、もらったコメントに自分の「反応」 を示すことができます。例えば、不同意や保留などの反応を示すことは、「次のグループでの話し合いで詳しく相談した い」、という意思を表したり、改訂作業に反映させるコメントを選別したりするのに役立ちます。

## 🔲 コメントの確認

改訂に入る前に, まず ver.1 の文章ではどのようなコメントをもらったか, 確認をしてください。

文章作成の画面の右上の「①」ボタン(前のページ参照)を押すと、次のように、ver.1の文章およびそれに対するコメントの一覧が表示されます。このうち、「管理者」という名前がついているものは、先生からのコメントです。

|  | X ver: 1 (2025-01-07T10:49:01)  |   |
|--|---|---|
| S) (→ 保存 タグ > ···  |   | <ul> <li>次郎/文体</li> <li>次郎/文法</li> </ul>  |
| 計論中に指摘された問題点です。生物学的に見えば、<br>男性と女性の体の爆進には差がある、その差は決して小<br>さいとは言えない。例えば、一般的には、力のある男性<br>が体力労働を負担することが多く、過酷な職場での労働<br>者の男女比例も男性の方が多い。また、一般的には、<br>脳の構造の違いにより、男性は理科系、女性は文系が得<br>意であるという考えがある、実在、理、工学中心の東工<br>大では、女子生態が少ないことも事実である。こういう<br>生理的違いが生み出した社会活動時に受ける対ぐうの差<br>を男友不平等と言っても始まらないと思う。真の男矢平<br>等は、男性女性が各自の得意分野で力を発揮し、彼ら彼<br>女らが 生みたした価値に対象した対ぐうを受けることた<br>と思う。私は、日本より中国の男女平等が進んでると思<br>う、実在、資料をしらべて、、ランキングでは中国の | 計論中に指摘された問題点です。生物学的に見えば、<br>男性と女性の体の構造には差がある、その差は決してい<br>さいとは言えない。例えば、一般的には、力のある男性<br>がな力労働を負担することが多く、過感な職場での労働<br>者の男女比例も男性の方が多い。また、一般的には、<br>脳の構造の違いにより、男性は理科系、女性は文系が何<br>意であるという考えがある、実在、理、工学中心の身工<br>大では、女子生長が少ないことも事実である。こういら<br>生理的違いが生み出した社会活動時に受ける対ぐうの差<br>を男女不平等と言っても始まらないと思う。真の男女平<br>等は、男性女性が各自の得意分野で力を発酵し、彼ら夜<br>ならが 生みたした価値に対等した対ぐうを受けること<br>たと思う。系は、日本より中国の男女平等が進んでると<br>思う、実在、資料をしたべで、、ランキングでは中国 | <ul> <li>文郎/文法</li> <li>管理者 / その他</li> <li>次郎 / 話彙</li> <li>次郎 / 表記</li> <li>次郎 / 支法</li> <li>次郎 / 文法</li> <li>次郎 / 支法</li> <li>次郎 / 支法</li> <li>次郎 / 支法</li> </ul> |
| 原因としては、両国の労働事情の違いにあると思う。   | の方が比較的高い。   | (著者の心容なし)。  |

## 🔲 コメントへの反応を行う

もらったコメントについて,他のメンバーと話し合いで議論したい部分や,先生に伝えたいことがある場合に,コメ ントに反応を行うことができます。手順は次のとおりです。

(1) コメントー覧からコメントをクリックすると、一覧の下の枠内に、その詳細内容が表示されます。

| X ver: 1 (2025-01-07T10:49:01) *  |            |
|---|------------|
| <ul><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li><li>・</li></ul> | ◎ 次郎/文体    |
| 討論中に指摘された問題点です。生物学的に見えば、  | 》 次郎 / 文法  |
| 男性と女性の体の構造には差がある、その差は決して小   | 》 次郎 / 文法  |
| さいとは言えない。例えば、一般的には、力のある男性<br>が体力労働を負担することが多く、過酷な職場での労働  | ☆ 次郎 / 語彙  |
| 者の男女比例も男性の方が多い。 また、一般的には、   | 次郎 / 表記    |
| 脳の構造の違いにより、男性は理科系、女性は文系が得<br>意であるという考えがある、実在、理、工学中心の東工  | 》 次郎 / 語彙  |
| 大では、女子生徒が少ないことも事実である。こういう   | 》 次郎 / 文法  |
| 生理的違いが生み出した社会活動時に受ける対ぐうの差   | 》 次郎 / 表現  |
| を男女へ平等と言っても始まらないと思う。眞の男女平<br>等は、男性女性が各自の得意分野で力を発揮し、彼ら彼  | ☆ 次郎/文法    |
| 女らが 生みたした価値に対等した対ぐうを受けること   | 実際に だと思います |
| にと思う。 私は、ロームリー国の男女平寺が進んでると<br>思う、実在、資料をしらべで 、ランキングでは中国  |            |
|   |            |
|   | 「「用」       |

(2) コメントに対してどのような反応をするか、次の6つのタグから選びます。このうち、一番の「修正済み」は特に 検討を必要としないものにつけ、それ以外は、さらなる検討を必要とするものにつけましょう。

「修正済み」:該当するコメントに同意でき、その内容に従って修正を行った場合

「不同意」: 該当するコメントには同意できない場合

「保留」: 該当するコメントに同意か不同意かなどの明確な態度を持っていない場合

「検討中」: 該当コメントを取り入れたいが, 文章にどう反映させるかまだ検討している場合

「代案」: 該当するコメントに対する代案を出す場合

「部分修正」:該当するコメントを一部修正した上で文章に反映させる場合

| 高い。                        | 梁 次郎 / 語彙   |
|----------------------------|-------------|
| 、両国の労働事情の違いにあると思う。         | (著者の応答なし)   |
| <b>帚の共働きが一般的である、それに比べて</b> | 修正済み        |
| は男性だけが働くことが多い、女性は育         | 不同意         |
| いとする。たとえ女性が働くとしても、パ        | 保留          |
| 人は夫にたよらざるおえない。これでは家        | 検討中         |
| <br>掃間の地位は対等でなく、平等とは言えな    | 代案          |
| E、社会の構成単位は各家族であり、家庭        | 部分修正        |
| は社会での男女平等につながると思う。よ        | (著者の応答なし) ▼ |
| 労働進出が重要 たと思う。              |             |
|                            | 51/H        |

コメント一覧のフィルター機能を使うと、コメントへの反応にもフィルターをかけて、コメントを閲覧で きます。使い方は、前節の「グループ振り返りの方法(フィルタを使う)」(p.18)を参考にしてください。

(3) コメントへの反応を行った場合は、改訂版の編集画面のタブが赤くなるので、「保存」ボタンを押して、保存してください。保存が完了すると、「文章と注釈を保存しました」というメッセージが表示され、タブの赤色が消えます。

|  | X ver: 1 (2025-01-07T10:49  |
|--|---|
|  | <ul><li></li></ul>  |
| 計論中に指摘された問題点です。<br>生物学的に見えば、男性と女性の体の構造には差がある、その差は決して小さいとは言えない。例えば、一般的には、力のある男性が体力労働を負担することが多く、過酷な職場での労働者の男女比例も男性の方が<br>タいまた一般的には、脳の構 | 討論中に指摘された問題点です。<br>生物学的に見えば、男性と女性の<br>の構造には差がある、その差は決<br>て小さいとは言えない。例えば、<br>般的には、力のある男性が体力労<br>を負担することが多く、過酷な職<br>での労働者の男女比例も男性の方;<br>多い。また、一般的には、脳の構 |

# 3.4 文章の改訂とコメントの引用

## 🔲 コメントの引用とは

TEachOtherSには、「反応」のほかに、次回のグループでの話し合いや先生の評価などに役立つものとして、「コメントの引用」があります。この機能は、みなさんが自分の文章を改訂する際、(ver.1の文章上の) どのコメントに基づいてどのように改訂を行っているか、自身の考えなどを示すためのものです。「コメントの引用」を使うと、コメントと改訂箇所とを関連付けられるとともに、改訂箇所についての自身の考えをメモとして追加することができます。

## 🔲 文章と改訂から「引用」までの流れ

「引用」は、コメントづけと同様に、タグを該当箇所につけていくことによって行います。手順は、下のとおりです。

- (1) ver.2 のひな形をもとに、文章の改訂を始めます。
- (2) グループ活動で特に見せたい/相談したい改訂箇所について、「引用」のタグをつけます。タグ付けの方法は、「相互コメント」フェーズの方法(p.10)と同じです。改訂する箇所を範囲選択した上で、「タグ」のプルダウンメニューから「注記を引用」を選択します。すると、ver.2 側の画面下(次のページ参照)に、引用に関連する説明を記入するためのフォームが表示されます。

下の例の ver.1(図の右側)では、「実在」が「実際」ではないか、という指摘がなされていて、ver.2(図の 左側)では「実際」と修正しています。ここでは、この修正に対して、「引用」のタグをつけるために、ver.2側 の「実際」を選択し、タグのメニューから「注記の引用」をクリックします。

|  | X ver: 1 (2025-01-07T10:49:01) -                           | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · |
|--|--|---------------------------------------|
| 太郎 🥒 🗰 🗰 🗰 👞   |  |                                       |
| ち (さ) 保存 タグ ···· 1                                       |  | ◎ 次郎/文体                               |
| 討論中に「摘され」内容 > 生物学的に見えば                                   | 討論中に指摘された問題点です。生物学的に見えば、                                   | 🐡 次郎 / 文法                             |
| 男性と女性の体の <sup>形式</sup> <sup>&gt;</sup> 5る、その差は決して小       | 男性と女性の体の構造には差がある、その差は決して小                                  | 簗 次郎/文法                               |
| さいとは言えない。 <sup>文章全体</sup>                                | さいとは言えない。例えば、一般的には、力のある男性<br>が体力労働を負担することが多く、過酷な職場での労働     | ※ 次郎 / 語彙                             |
| 者の男女比例も異性の方が多いまた、一般的には、                                  | 者の男女比例も男性の方が多い。 また、一般的には、                                  | 🐡 次郎 / 表記                             |
| 脳の構造の違いにより、男子は理科系、女子は文系が得<br>意であるという考えがある、実際、理、工学中心の東工   | 脳の構造の違いにより、男性は理想系、女性は文系が得<br>意であるという考えが。る、実在、理、工学中心の東工     | 🐡 次郎 / 語彙                             |
| 大では、女子生徒が少ないことも事実である。こういう                                | 大では、女子生徒が少れいことも事実である。こういう                                  | 🐡 次郎/文法                               |
| 生理的違いが生み出した社会活動時に受ける対ぐうの差<br>を男女不平等と言っても始まらないと思う。眞の男女平   | 生理的違いが生み出した社会活動時に受ける対ぐうの差                                  | 🐡 次郎 / 表現                             |
| 等は、男性女性が各自の得意分野で力を発揮し、彼ら彼                                | を男女小十寺と言うても始よらないと思う。<br>真の男女十<br>等は、男性女性が各自の得意分野で力を発揮し、彼ら彼 | ② 次郎 / 文法                             |
| 女らが 生みたした価値に対等した対ぐうを受けることた<br>と思う。 私は、日本より中国の男女平等が進んでると思 | 女らが 生みたした価値に対等した対ぐうを受けること                                  | 実際に だと思います                            |
| う 、実在、資料をしらべで 、ランキングでは中国の                                | にこぶり。 松は、ロ半より中国の男女十寺が進んでると<br>                             |                                       |
| 方が比較的高い。<br>原因としては、両国の労働事情の違いにあると思う。                     | の方が比較的高い。  | (著者の応答なし) ▼                           |
| p  | p  | 引用                                    |

(3) 次に, 選定した改訂箇所と ver.1 のコメントとを関連付けます。ver.1 のコメント一覧から該当のコメントを選択し, 右下の「引用」ボタンをクリックしてください。下の例では, 改訂箇所の「実際」と, この誤りを指摘した「次郎」のコメント(図右側のコメント一覧の項目「次郎/語彙」)とを関連付けています。「引用」ボタンをクリックすると, 図左側の ver.2 の下側にあるメニュー(「未入力」となっている部分)に, 引用したコメント項目(「次郎/語彙」)が表示されるようになります。

| Ξ [文章作成 - ver: 2]                                    | Ver: 1 (2025-01-07T10:49:01) -                              |            |
|--|---|------------|
| ★ (GF タグ V ***)                                      |   | ◎ 次郎/文体    |
|  | 討論中に指摘された問題点です。生物学的に見えば、                                    | ○ 次郎 / 文法  |
| 討論中に指摘された問題点です。生物学的に見えば、<br>男性と女性の体の構造には差がある、その差は決して | 男性と女性の体の構造には差がある、その差は決して                                    | ◎ 次郎/文法    |
| 小さいとは言えない。例えば、一般的には、力のある<br>男性が体力労働を負担することが多く、過酷な職場で | 小さいとは言えない。例えば、一般的には、刀のめ<br>男性が体力労働を負担することが多く、過酷な職場で         | ◎ 次郎 / 語彙  |
| の労働者の男女比例も男性の方が多い。 また、一般的                            | の労働者の男女比例も男性の方が多い。また、一般的                                    | ◎ 次郎/表記    |
| には、脳の構造の違いにより、男性は星科系、女性は<br>文系が得音であるという考えがある、実際 理    | には、 脳の構造の違いにより、 テロステイアル、 スエは<br>文系が得意であるという考えがある、 実在、 理、 工学 | ○ 次郎 / 語彙  |
| 中心の東工大では、女子生徒が少ないことも事実であ                             | 中心の東工大では、女子生徒が少ないことも事実であ                                    | ◎ 次郎/文法    |
| る。こういう生理的違いが生み出した社会活動時に受                             | る。こういう生理的違いが生み出した社会活動時に受<br>ける対ぐうの差を男女不平等と言っても始まらないと        | ○ 次郎 / 表現  |
| ける灯ぐつの左を劣女个半寺と言つしも始まらないと<br>田ら                       | 思う。眞の男女平等は、男性女性が各自の得意分野で                                    | ▲ 次郎/立注    |
|  | 力を発揮し、彼ら彼女らが 生みたした価値に対等した                                   | 実際に だと思います |
| L 未入力 ▼ OK   | 対ぐうを受けることたと思う。 私は、日本より中国の                                   | 4          |
| Cancel   | 男女平等が進んでると思う 、実在、資料をしらべで                                    | 修正済み▼      |
|  | ランキングでは中国の方が比較的高い   | 引用         |

(4) 最後に、ver.2の引用タグのコメント欄に改訂についての考えを書き込みます。具体的には、改訂版の作成にどのように反映したか、もしくは反映できなかったかに関連する説明/自身の考えなどを記入しましょう。特に記入したい内容がなければ、空欄のままで構いません。記入内容の有無にかかわらず、操作し終わったら、必ず「OK」ボタンを押してください。



(5) 以上の操作が終えると、「引用」タグが画面上にピンク色の二重下線で表示されます。タブルクリックすると、 ver.2 の引用元のコメント箇所が表示されます。

| ☰ [文  | 章作成 -  | ver: 2 ]                                       |  |   |   |  | i≡  | © D   |
|---|--|--|--|---|---|--|---|---|
| 太郎  |  |  |  |   |   |  |   |   |
| ~ ~   | 保存   | タグ 〜   | 段落   | ~   | ≡   | ≡≡   | ≡   | •••   |
| 討論中に<br>がある、<br>が体力労<br>意である<br>ことを男 <u>ム</u><br>こを<br>ま<br>女<br>四<br>の | ご指摘され<br>そのをしてい<br>たいでで平<br>たいのあらの<br>のの<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>を<br>の<br>で<br>の<br>を<br>の<br>で<br>の<br>を<br>の<br>の<br>で<br>の<br>の<br>で<br>の<br>の<br>の<br>の | れた問題点<br>決して小さなことか<br>訪には、別<br>えこうてない<br>なってなた | です。生物<br>いとは<br>多く、過の<br>構<br>文<br>の<br>構<br>、<br>理<br>理<br>の<br>は<br>の<br>え<br>、<br>通<br>り<br>え<br>、<br>し<br>と<br>は<br>言<br>え<br>配<br>ジ<br>と<br>は<br>こ<br>の<br>と<br>は<br>こ<br>の<br>と<br>は<br>う<br>く、<br>の<br>と<br>は<br>う<br>の<br>と<br>、<br>の<br>と<br>は<br>う<br>く<br>、<br>の<br>と<br>は<br>う<br>く<br>、<br>の<br>と<br>の<br>と<br>、<br>の<br>の<br>と<br>、<br>の<br>の<br>と<br>、<br>の<br>の<br>と<br>、<br>の<br>の<br>と<br>、<br>の<br>で<br>の<br>、<br>の<br>の<br>の<br>の<br>ろ<br>、<br>の<br>の<br>の<br>の<br>ろ<br>の<br>、<br>の<br>の<br>の<br>ろ<br>の<br>の<br>の<br>の | 学的に見え<br>ない。例<br>な職場での<br>いにより<br>エ学中心の<br>が生み出し<br>思う。眞の | ば、男<br>えば、<br>つ<br>労<br>男<br>生<br>フ<br>の<br>の<br>東<br>た<br>七<br>タ<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の | 性と女性一般の男科に、なって、「「」で、「」ので、「」ので、「」ので、「」ので、「」ので、「」ので、「」ので | Eの体の<br>は、<br>力の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の<br>の | 構造には差<br>Dある男性<br>引性の方が<br>は文系が得<br>は文系がのい<br>5対ぐうの<br>まが各自の<br>5番サイス |



# こんなときは

本章では、活動中に困ったことが起こった場合の対応策を紹介します。

# 4.1 セッション有効期限切れのエラーがでます

ログインすると、セッションが開始されます。セッションの有効期限は、通常12時間です。有効期限をすぎると、自動的にセッションが切れますので、文章の入力やタグの追加など、活動データに変更を行った場合は、必ず、12時間以内に保存してください。

セッションが切れると、次のエラー画面が表示され、TEachOtherSのトップページに転送されます。ログイン用の URLにアクセスして、もう一度ログインしてください。

| [ - ver: ]  |
|---|
|   |
|   |
|   |
| セッションの有効期限が切れています。ログイン用に指定された<br>URLから再度ログインしてください。             |
| なお,このあと転送されるページは,TEachOtherSのトップペー<br>ジであり,あなたのログイン用ページではありません。 |
| 閉じる   |
|   |
|   |

セッション切れのエラーが出ると、保存されていない内容は消えてしまい、基本的に復元 はできません。入力内容はこまめに保存してください。

# 4.2 ログインしても文章が表示されません

ログインしたときに、次の図のように、文章が表示されない場合があるかもしれません。その場合は、まず、使用しているブラウザが TEachOtherS のおすすめのブラウザ(p.2)か、確認してください。

よくあるのが、WeChat や LINE などのチャットアプリでログイン用の URL を直接開いてしまった場合です。もし、 文章が表示されないような問題が出た場合は、ログイン用の URL をコピーして、Safari や Chrome などのおすすめ ブラウザから開くようにしてみてください。

| × | 一日 全文翻译 >         |  |
|---|-------------------|--|
| ≡ | [各自コメント - ver: 1] |  |
| × |                   |  |
|   |                   |  |
|   |                   |  |
|   |                   |  |
|   |                   |  |
|   |                   |  |
|   |                   |  |
|   |                   |  |

- 必ず TEachOtherS のおすす
   め Web ブラウザを使いましょう。
- WeChat や Line などのアプリ に内蔵されているブラウザでは、 TEachOtherSの動作が不安定 になる場合があります。

# 4.3 活動データをダウンロードするには?

相互コメント活動で作成した文章やそれに対するすべてのコメントがデータとして記録されます。先生の許可があれ ば、ダウンロードすることが可能です。ダウンロードしたデータは、編集などはできませんが、TEachOtherS内でな くても、ブラウザとして開けます。活動の記録などとして活用することができます。

## ダウンロード方法

TEachOtherSの画面左上のメニューボタン(三)を押すと(左図)、「活動情報」のウィンドウが現れます(右図)。 このウィンドウの一番下にある「活動データのダウンロード」ボタンを押すことにより、活動データをダウンロードす ることができます。

|  | 活動情報  | $\times$ |
|--|---|----------|
| こ       「グループ振り返り」         太郎       次郎       花子       良子         ち       ぐ       保存       タグ ×       段落       ×         日本の大学で学ぶ事がとても良い経験になります。       受けています。日本の大学では、研究設備が整って、       特に科学や工学を学ぶ学生に対してはメリットです。       す。教授の話す速度が速く、専門用語も多用される。         ワークが少ないため、他の学生とのコミュニケーシ       自習の重要性が高く、独立した学習能力を身につけ       専門知識を多くすることができるため、留学生とし | <ul> <li>ID/オプション<br/>太郎</li> <li>活動タイプ/フェーズ<br/>相互コメント活動 / グループ振り返り</li> <li>バージョン<br/>1 (2025-01-07T10:49:01)</li> <li>ホームページ<br/>(未指定)</li> <li>作文文字数(選択中のタブ)<br/>605</li> <li>ツール▼</li> <li>-自分の文章への注釈 -(文章全体)</li> <li>活動データのダウンロード</li> <li>更新</li> </ul> |          |



## □ ダウンロードした活動データの使い方

- (1) まず、ダウンロードされた zip ファイルを展開(解凍) してください。
- (2) 展開したフォルダの中にある index ファイルをクリックすると, Web ブラウザが起動し, 以下のような画面が 現れます。
- (3) 以上で,活動データを使う準備が整いました。コメントなどの閲覧方法は,これまで述べてきた方法をそのまま 使えます。下の例では,フィルタ機能を活用しているところです。ただし,追加のコメントづけなど,新規のデー タの保存はできません。

| 大郎   |             |
|--|-------------|
| 討論中に指摘された問題点です。生物学的に見えば、男性と女性                                    | 個別全体        |
| の体の構造には差がある、その差は決して小さいとは言えない。<br>例えば、一般的には、力のある男性が体力労働を負担することが   | フィルタ 🔻      |
| 多く、過酷な職場での労働者の男女比例も男性の方が多い。ま                                     | ユーザ         |
| た、一般的には、脳の構造の違いにより、男性は理科系、女性は<br>文系が得意であるという考えがある、実在、理、工学中心の東工   | アノテーション 5る」 |
| 大では、女子生徒が少ないことも事実である。こういう生理的違<br>いが生み出した社会活動時に受ける対ぐうの差を男女不平等と言   | 解除          |
| っても始まらないと思う。眞の男女平等は、男性女性が各自の得                                    | 次郎 / 文法     |
| 意分野で刀を発揮し、彼ら彼女らか 生みたした価値に対等した対<br>ぐうを受けることたと思う。 私は、日本より中国の男女平等が進 | あり          |
| んでると思う 、実在、資料をしらべで 、ランキングでは中国の<br>方が比較的高い。                       | 次郎 / 文法     |
| 原因としては、両国の労働事情の違いにあると思う。中国では、                                    | あり          |
| 夫婦の共働きが一般的である、それに比べて日本では婚後は男性<br>だけが働くことが多い、女性は育児、家事を中心とする。たとえ   | 次郎 / 語彙     |

# 4.4 ダウンロードした活動データの表示がおかしい

ダウンロードしたデータを開いた際に、以下の図のようなフォーマットの崩れが起きた場合、ファイルが解凍されて いない可能性があります。必ず解凍した後に、index ファイルを開いてください。

#### 太郎

討論中に指摘された問題点です。生物学的に見えば、男性と女性の体の構造には差がある、その差は決して小さい とは言えない。例えば、一般的には、力のある男性が体力労働を負担することが多く、過酷な職場での労働者の男女 比例も男性の方が多い。また、一般的には、脳の構造の違いにより、男性は理科系、女性は文系が得意であるという 考えがある、実在、理、工学中心の東工大では、女子生徒が少ないことも事実である。こういう生理的違いが生み出 した社会活動時に受ける対ぐうの差を男女不平等と言っても始まらないと思う。眞の男女平等は、男性女性が各自の 得意分野で力を発揮し、彼ら彼女らが生みたした価値に対等した対ぐうを受けることたと思う。私は、日本より中 国の男女平等が進んでると思う、実在、資料をしらべで、、ランキングでは中国の方が比較的高い。

原因としては、両国の労働事情の違いにあると思う。中国では、夫婦の共働きが一般的である、それに比べて日本 では婚後は男性だけが働くことが多い、女性は育児、家事を中心とする。たとえ女性が働くとしても、パートが多 く、正社員として仕事につけることが少ない。その場合、収入は夫にたよらざるおえない。これでは家庭ないでは 夫婦間の地位は対等でなく、平等とは言えないと思う。また、社会の構成単位は各家族であり、家庭内の男女平等は 社会での男女平等につながると思う。よって、女性の労働進出が重要 たと思う。

| • <u>個別</u><br>• 全体                |
|------------------------------------|
| フィルタ                               |
| ・ <u>ユーザ</u><br>・ <u>アノテーション</u>   |
| •<br>• 解除                          |
| 次郎 / 表記                            |
| 「待遇」ですか?<br>次郎 / 表記                |
| を<br>次郎 / 文体                       |
| 「だ」、または「である」が正しいと思います。<br> 次郎 / 文法 |

